

道

2018・11・7

通信 No 1510

《今日の練習曲》 中山先生
3部 すばらしい未来
ステンカラージン
ヴォルガの船曳歌

《次回の練習曲》
11/14(水) 小坂先生
ヴォルガ悲歌
あなたに会ったとき
ロシアの野原



《はてもなき荒野原》

演奏年度 1979年,88年,04年,07年,08年,14年
初演は39年前です。今回は5年ぶりの演奏曲です。岡田紀久生さんがソリストです。

ロシア民謡には馬車やトロイカの馭者を歌った曲が多いのも特徴の一つです。この馭者は舟曳人夫と同じく、大変貧しい暮らしをしていたため、馭者の生活を歌った民謡のほとんどが、哀愁に溢れています。

果てしなく続く草原、その中で息絶えようとしている馭者が妻に言い残す独白は壮絶。ロジェ・デュプラ（フランスの登山家）作詞、深田久弥訳詞の山の歌「いつかある日」と歌詞の内容が似ていて驚かされます。



k18883625 www.fotosearch.com

チョット・一服
～シルバー川柳～

- 紙とペン 探してる間に 句を忘れ
- LED 使い切るまで ない寿命
- 誕生日 ローソク吹いて 立ちくらみ

今日の片づけは
ソプラノとバス

今後の会議予定 いずれも場所は県民サポートセンター
11月21日(水) 5時～ チラシ・チケット・プログラム委員会
11月28日(水) 4時～ 企画選曲委員会
●51周年についてアンケートの提出 積極的に参加お願いします。
皆さんからの企画案・構成案などの意見を求めています。